

池田町の財政を考える (第4回) どうする令和2年度予算



新型「 \square 」ナ苦境に全国で
自治体独自の対策広がる

新型コロナウイルスの感
染拡大で、苦境に立たされ
る中小零細事業者や自営業
者への保障を求める声が沸
騰。しかし、安倍政権は全
く聞く耳を持ちません。

一刻の猶予もならない事
態に、御殿場市や富士吉田
市のように独自に支援策を
打ち出す自治体が増え始め
ています。共通しているの
は、財政調整基金を取り崩
して財源にあてるやり方で
す。もつともこのようなこ
とは本来国が即座にやらな
ければならないことですが。

池田町には緊急時に
対応出来るお金がない

自治体が即座の対応を求
められる緊急時は感染症だ
けではありません。

もし、糸静線断層帯のど
こかで大地震が起こったら
どうするのか。これに新型
コロナ感染症が重なったりす
れば大変な事態になります。

第3回でくわしくお知ら
せしたように、池田町は最
近の大型事業の積み重ねに
よって2018 (H30)年
から町の貯金をどんどん使
い、今年度でついに底をつ
く見込みになってしまいま
した。これではとても緊急
時に対応できません。これ
も前回指摘しました。

「未来の会」が予算に
関する要望書を町に提出

町民有志でつくる「池田
町の未来を考える会」(代表・
安部誠)は、4月6日に「令
和2年度予算に関する要望
書」を提出しました。

その一番の眼目は、財政
調整基金の枯渇という事態

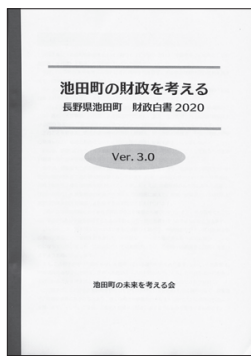
を避けるために、町長選挙
前につくられた骨格予算を
再検討し、最低でも三億円
の基金を残すことです。

さらに、新型コロナウイルス
感染症への自治体とし
ての対応をきちんと行うこ
となども求めています。

「未来の会」が「財政白書
2020」を発表

ふつう池田町の財政問題
を日頃の話題にするなんて
ことはありませんね。

でも、よく考えてみれば、
私たちの地域生活は私たち
自身が納める税金で成り
立っており、私たちのくら
しの根幹は町の財政でつく
られているのです。



「池田町の未来を考える会」

は、この4月池田町の財政
白書を発行し、その中でく

わしく町の財政の状況や問
題点を明らかにしました。

内容はやや専門的になり、
詳細なデータ満載ですから、
必ずしも読みやすいもので
はありませんが、問題点な
どは整理されており、池田
町の財政を知る上では大変
役に立つ冊子です。

町の財政が大きな問題を

抱えている現在、ファンクラ
ブの皆さんも、手に取って
ご覧になることを是非お勧
めします。

先にふれた町への予算要
望書はこの冊子の巻末に収
録されています。

なお、写真はこの冊子に
ついての新聞記事です。

大系タイムス 2020年4月18日(土)

住民が池田町の財政分析

「未来を考える会」白書にまとめ配布



住民有志でつくる「池田町の未来を考える会」は、町の財政状況や財政調整基金の推移などをまとめた「財政白書2020」を発行し、町民に税金の使われ方への関心を持ってもらう、町づくりを考えた参考にしてもらおうと作成。1冊500円で配布する他、図書館への寄贈も考えている。白書はA4判76ページの収入・歳出の推移や財政健全化の指標などを表と解説でまとめ、74の「滝沢」が中心となり編集した。国が出す「決算カード」を基本資料に、最新のデータを反映させた

財政白書の発行を紹介した大系タイムス4月18日付

「財政白書」のお申し込みは左記まで 一冊五〇〇円
未来の会事務局 〇八〇(四六八七) 四〇〇二 曾根原